

政策名	5安全な港		責任者	総務部 危機管理室担当課長	連携担当課
基本施策名	07危機管理機能の強化				
個別施策名	21防災対策を強化する				
事務事業名	06緊急輸送用施設の確保		連絡先	052-654-7813	(企画調整室)計画担当

1 PLAN(目的・概要)

目的	耐震強化岸壁に繋がる道路を緊急輸送道路に位置づけ、災害時の道路を確保します。	事業期間	平成8~24年度
概要	災害時における緊急物資、人員及び国際コンテナ貨物の海上輸送基地を確保するため、耐震強化岸壁につながる道路を緊急輸送道路に指定します。	根拠法令・要綱等	名古屋港管理組合防災計画
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・22年度も愛知県緊急輸送道路ネットワーク計画等策定協議会は未開催でした。							
活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標	24	備考(指標の算定方法など)
愛知県緊急輸送道路ネットワーク計画等策定協議会	単位	目標	1	-	-	-	1	協議会に参加します。
	回	実績	1	-	-	-	-	
事業費	単位	目標						愛知県緊急輸送道路ネットワーク計画等策定協議会の開催(見直し)は基本的に5年毎としています。
	実績							
人員	正規職員	単位	千円	0	0	0	0	
			人	0.01	0.00	0.00	0.00	
嘱託職員	単位	千円	0.00	0.00	0.00	0.00		
		人	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	単位	千円	87	0	0	0		
事業費・人件費の合計	単位	千円	87	0	0	0		

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	最終目標	24	備考(指標の算定方法など)
耐震強化岸壁につながる緊急輸送道路の指定率	単位	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	耐震強化岸壁につながる臨港道路を緊急輸送道路と指定している割合
	%	実績	100.0	100.0	100.0	100.0		
	達成率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0			
観点	単位	目標						現状の「見える化」
	実績							
	達成率(%)							
必要性	組合関与の必要性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・災害時における緊急輸送道路指定の必要性は緊急物資の運搬に対して、重要な位置づけにあります。					その他特記事項
	目的・水準の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無						
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・現時点では、港湾計画に沿った耐震強化岸壁への緊急輸送道路指定は行われていません。					※緊急輸送用施設の確保については、現時点における耐震強化岸壁に繋がるラインは確保しました。今回、23年度の事務事業からは一旦、休止とし、その事案等、対象が発生することが予想される時点において、新たに事業として復活させ、緊急輸送用道路の確保を行います。
	成果の達成度	有・ <input checked="" type="radio"/> 無						
効率性	内容の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・事業費等の発生はなく、人件費も協議会に併せ調整を行うことから、低く抑えられ ることができます。					
	実施主体の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無						
	受益者負担の適正性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無						
経済性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無							

4 ACTION(取組)

参考(昨年度の評価)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
	成果	コスト	
今後の取組内容(競争入札等、建設費見直し等)			
平成22年度完了			